

3年次前期・必修

1単位・15時間

【概要・目標】

終末期にある人々のQOLの維持・改善、倫理的問題など、ライフステージの特徴をとらえながら、家族を含めた終末期看護の知識・技術・態度について学ぶ。

- 1) 終末期看護の概念について理解する。
- 2) 終末期にある成人期の人とその家族の特徴を理解し、その人らしさを尊重した人生の最期を過ごせるよう支援する看護について学ぶ。
- 3) 人生の最終段階にある高齢者が、その人らしく人生の最後まで尊厳をもって生きることを支えるケアについて学修する。

【授業内容のスケジュール】

(担当)

- | | | |
|-------|---|----|
| 1) | 終末期看護にかかわる概念：終末期とは何か、緩和ケア、意思決定、倫理原則 | 辻 |
| 2)～5) | 成人看護学における終末期看護、
終末期にある成人期の人とその家族の特徴と看護
終末期にある患者・家族の希望を支える看護、
告知とインフォームドコンセント、
終末期にある人への意思決定支援
症状マネジメントと具体的なケア
緩和ケアの実際
在宅における終末期看護の具体的な実践 | |
| 6～8) | 高齢期にある終末期患者の特徴と看護
病院から在宅への移行期におけるケア、高齢者施設におけるケア
臨死期のケア・エンゼルケア | 服部 |

【評価】

成人：試験 90%、出席状況・参加状況 10%

老年：試験 90%、出席状況・参加状況 10%

【教科書】

小笠原和枝編集：エンドオブライフケア看護学 基礎と実践、ヌーヴェルヒロカワ、2018

【推薦参考図書】

講義の中で適宜紹介する。